



◆当面の管理について

1. 高温が続いている場合はかん水を行う。特に排水の悪かった園は、曇天降雨により根が弱っているため、かん水を行い樹体の保護を図る。朝、葉が萎れていたら要注意。
2. 下草刈りを行う。ただし土が見えない程度にする。刈り過ぎ注意。
3. 2番なりは病害虫の発生源、着果負担となるのでもう1度見回り必ず落とす。べと病に感染している場合は園外に持ち出す。

◆特別散布について

1. 散布時期 … 第11回防除後から収穫まで14日以上空く場合はもう一度散布を行う。
2. 使用薬剤 … 殺菌剤：i c ボルドー66D 50倍
3. 調合量 … 水100ℓ 当り ※混用順に記載 散布日 _____ 月 _____ 日

農薬名	使用量	対象病害虫	収穫前
i c ボルドー66D	2kg	べと病・さび病・(褐斑病)	—
固着性展着剤K・Kステッカー (必ず最後に調合する)	33ml	—	—

4. 散布量 … 10a 当り ⇒SS・動噴=350ℓ
5. 留意事項
 - ①第11回の薬剤散布の留意事項①～⑤を参照
 - ②i c ボルドー66Dに代えて4-4式ボルドー液（生石灰400g、⑩硫酸銅400g）又は、ムッシュボルドーDF500倍（水100ℓ当り200g）を使用しても良い。
 - ③特別散布以降、収穫まで14日以上空く場合は、もう一度散布を行う。

◆今後の病害虫対策について

1. 病害について

「べと病」「晩腐病」「さび病」の増加が心配される。発生がみられ、前回散布より2週間以上期間があく場合は下記の対策を実施する。

 - ①「べと病・さび病」
遅伸びしている新梢管理の徹底を行い、もう1度i c ボルドー66D50倍（水100ℓ当り2kg）又は、4-4式ボルドー液（生石灰400g、硫酸銅400g）又は、ムッシュボルドーDF500倍（水100ℓ当り200g）の特別散布を行う。
展着剤については、アビオンE1,000倍（水100ℓ当り100ml、最初に調合）又はK・Kステッカー3,000倍（水100ℓ当り33ml、最後に調合）を使用する。
 - ②「晩腐病」
発病している粒は取り除き土中へ埋めるなど適切に処分する。袋が黒く汚れている物は中を確認。
2. 虫害について

「コウモリガ」「クビアカスカシバ」などの食害が見られる。
 「コウモリガ」と「クビアカスカシバ」は枝を食害して樹勢を弱らせるなど症状は似ているが、食害した部分を覆うほどの大量の木屑と虫糞を出すのは「コウモリガ」になる。
 散布薬剤はスプレー式の殺虫剤「ロビンフット」（収穫前日まで・5回以内）を食害部に散布する。
 根元の周りは除草を行い、風通しを良くさせる。
 見つけ次第、捕殺または針金等で刺殺する。

◆ぶどうの栽培日誌の提出について

ぶどう出荷予定者の方は下記期日までに**今回配布の《提出用》栽培日誌を地区役員さんに提出**されますようお願いいたします。ご協力下さい。

1. 提出期限 … 8月17日(木)まで

※種なし巨峰等、収穫が早まるものは上記日より早く提出していただきます。
各支部便りをご覧ください。

2. 提出方法 … 地区役員さんまで提出して下さい。

※役員さんは8月18日(金)までに各流通センター・共選所まで提出して下さい。

3. 留意事項

①散布したところまで記入して下さい(予定は入れないでください)

②栽培日誌をチェックし法的に問題がある場合は、選果及び出荷はできません。

③提出されず出荷された場合は、安全性が確認できるまで選果できません。

※記帳内容に不備が無いようにお願いします。

◆遅伸び新梢の摘心等管理について

本年は新梢伸長が旺盛なため、新梢管理作業が間に合わず暗くなっている園が散見される。また、着色不良により収穫が遅くなると枝・樹の登熟が悪くなる事が予想されるので、再度遅伸びしている新梢の摘心をお願い致します。

◆熟期促進や着色向上を目的とした葉面散布剤の使用について

1. 時期… 8上中旬～中下旬頃

2. 以前に配布されている「葉面散布肥料・特殊資材の使い方〈ぶどう〉」を参考に葉面散布肥料を有効に活用する。アミノメリット黄・メリット赤、色一番E、モーニングシャイン等を利用する。

※樹勢の安定した(弱い)ものにメリット赤(燐酸・加里)を早くから散布すると、果粒内の酸が抜けて食味は良くなるが、黒系品種の着色は黒紫色に上らず赤熟れになり易いので注意する。

◆種あり巨峰管理について

1. 摘心をしていない園(樹)については、8月中旬にかけて30～35葉を目安に摘心するか先端10cm前後で摘心し、枝の充実をはかる。尚、副梢も基部1～2葉残して切除する。

2. チッソ肥料をうまく効かせて、穂軸の青さを9月いっぱい保ちたい。

①8月中旬にノルチッソ1袋/10a当を施用する。

3. 樹勢が弱い場合は葉面散布も合わせて行う。

①果房の穂軸が黄変したものは尿素400～500倍液に展着剤を加用し散布する。

②やや黄変した園はアミノメリット青500倍を散布する。

③いずれも、有袋期間中に2回は散布したい(葉面散布1回の有効期間7～10日)

④吸収効率のよい夕方散布とし高温時は避ける。

⑤ボルドーと混用は可能だが、高温時は葉焼けを生じるので注意する。

◆種なしぶどう強樹勢樹の遅伸び新梢摘心等管理について

種なしぶどうで2回目の摘心後も伸長している新梢は再度摘心し、玉肥大・着色促進をはかる。

2回目の摘心を実施しておらず暗くなっている園は一気に強い摘心は行わず、果房全体に色がまわってから順次実施する。

◆ナガノパープル裂果対策について・・・前回の情報を参照

◆クイーンニーナの着色管理について

1. 着色始めから2～3週間の間の日照が多いことが着色に望ましい。
2. 着色しやすい条件
 - ①約600g以上（35粒以上）の房では着色が悪い。
35粒以上の大房は着色不良果粒の混入の他に裂果発生が多くなる傾向。
2400～2600房/10a 1200～1300kg/10a
 - ②着色始め約2～3週間後（9月初旬）の時点で、ある程度の糖度が確保されている。
9月1日で糖度が20度で着色が良く、17～18度では着色が薄いという試験結果がある。
 - ③着色には日照が大きく影響する。
3. 大房になると着色不良果粒の混入が増えるほか、裂果も発生しやすくなるので、大房にならないようにする。また、着色期は有核巨峰よりも棚面をやや明るめに保つ。日照が少ない年に果皮色が淡くなる傾向がある。
4. 下記からの着色向上管理方法①～④については 試行技術となりますので、部分的に試験をお願いします。

①袋かけ

8月下旬頃（満開70日頃または着色開始2週間頃）に乳白色果実袋を透明袋に替える。
直射日光が当たりやすい果房では、袋内の温度が上がりやすいため日焼けしやすい。
直射日光が当たりにくい果房を利用する。

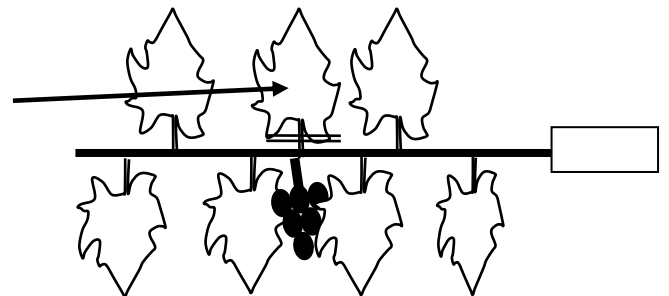
②笠かけ

8月下旬頃（満開70日頃または着色開始2週間頃）に果実袋を除袋して透明笠にかけ替える。
この場合、鳥獣害対策を行い、除袋後に薬剤散布は行わない。

③摘葉

着色始め1～2週間後に果房上部の房に当たる葉（主に房の反対側の葉）1～2枚を摘葉する。
日焼けが心配されるので高温時の摘葉は避ける。
着色・糖度は上昇するが、やや粒肥大が劣る。
糖の蓄積が不十分な場合は効果が劣る。

④反射マルチのタイベックシートを使用する。



◆クイーンルージュ®若木の主枝延長枝について

- ①主枝延長枝となる新梢はまっすぐに伸ばし、7月下旬から8月上旬に摘心を行う。再度伸長する場合は摘心を繰り返し、充実した丸い枝に育成する。
- ②主枝延長枝から発生する副梢は2～3葉で摘心し、太らせない。

◆ぶどうの段ボールが令和3年より変更になっています

下記の点についてお願いします。

- ①古い方の段ボールから使用してください。形状が異なるため新旧で重ねることができません。
- ②クイーンルージュ®は「品名」と入っている新しい段ボールを使用してください。
クイーンルージュ®は品種名では無いので、「品種名」と入っている以前の段ボールは使わない。
- ③新しい段ボールを使用する場合は重量が異なります。

旧段ボール	新しい段ボール
5kg (5.65kg)	(5.5kg)
6kg (6.6kg)	(6.5kg)

◆初荷受集荷について

必ず食味を確認し糖度が高く酸味が適度に抜けているものからご出荷下さい。
収穫時期が早まる場合は対応しますので連絡ください。8月23日(水)より受付できます。
糖度・食味が劣る荷口の場合は、検査後に個人ごと荷受け止めを行う予定です。

品目	ナガノパープル	種無し巨峰	種あり巨峰	親子・ジベ親子 ジベ巨峰
荷受開始日	8月27日(日)	8月27日(日)	8月27日(日)	8月27日(日)

※シャインマスカット・クイーンルージュ®の荷受け日は後日お知らせします。

◆ぶどう出荷資材の配布について

下記日程によりぶどう資材の配布を行ないます。
都合の付かない方は、各共選所へご相談下さい。対応いたします。

《篠ノ井地区》※支部情報でお知らせ致します。

《松代地区》

開催期日	開催時間	開催場所	対象地区
8月24日(木)	午後1時～午後3時	松代農業総合センター	松代全地区
8月25日(金)			

《更北地区》

開催期日	開催時間	開催場所	対象地区
8月25日(金)	午前10時30分 ～午後3時	真島フルーツセンター ※事務所へ	更北 全地区
8月28日(月)			

《川中島地区》

開催期日	開催時間	開催場所	対象地区
8月23日(水)	講習会終了後	川中島共選所	川中島

《若穂地区》

開催期日	開催時間	開催場所	対象地区
8月24日(木)	午後2時～午後4時	若穂果実流通センター	綿内
8月25日(金)			川田・保科

◆ぶどう出荷荷造講習会（全品種対象）並びに
巨峰（種なし・種あり）・ナガノパープル選果目揃い会開催について
《篠ノ井地区》

内容	開催期日	開催時間	開催場所
出荷荷造講習会 並びに選果目揃い会	8月28日（月）	午後1時30分	西部流通センター
			東部流通センター

《長野南地区》

内容	開催日	開催時間	開催場所
検査並びに出荷荷造講習会	8月23日（水）	午前9時より	川中島共選所 ※
選果目揃い会	8月30日（水）	午前11時	
※川中島共選所の駐車場所は県道西側にお借りした青木様駐車場にお願い致します。			
検査	8月21日（月）	午前10時	松代農業総合センター
出荷荷造講習会		午前11時	
選果目揃い会	8月30日（水）	午前11時	
検査	8月21日（月）	午前10時30分	真島フルーツセンター
出荷荷造講習会		午前11時	
選果目揃い会	8月30日（水）	午前11時	

※検査時間までに、品質調査用の房（袋に氏名記入）を各センターまで持ち込み下さい。

《若穂地区》

内容	開催日	開催時間	開催場所
出荷荷造講習会	8月22日（火）	午後1時30分	若穂果実流通センター
選果目揃い会	8月28日（月）	午後2時	

《栽培に関する問合せ》

寺澤（篠ノ井西部・信田）：080-1188-5229／外谷（篠ノ井東部）：080-8048-6602

松橋（情報担当・松代）：090-4816-6297／佐藤（川中島）：090-7179-9866

根津（更北）080-1203-8576／松澤（若穂）080-1191-5166

吉澤（全域・編集担当）：090-2543-0365／営農販売部（本所）：292-0930

○果樹のアドバイザー（流通センター長兼務）

※センター繁忙期になるため、電話をとれない場合がありますが、ご了承下さい。

伊藤（篠ノ井東部）080-2239-6816／松坂（篠ノ井西部）080-1188-4131

《販売に関する問合せ》各流通センター・共選所／営農販売部（本所）：292-0930

《資材に関する問合せ》各JAファーム・営農資材センター・経済部／農業資材課：299-3311